

2024年6月

## 大学病院改革プラン【骨子】

### (1) 運営改革

- ・栃木県の保健医療計画や地域医療構想等を踏まえた特定機能病院、重点疾患診療連携拠点病院として果たすべき高度急性期、先進的医療の提供
- ・地域医療に貢献する医療人を育成する教育研究施設として診療参加型臨床実習への積極的な取り組み
- ・病院執行部の役割を明確化、客観的指標に基づく医師配分の調整や病床再編による事業規模の適正化など病院長のマネジメント機能を不斷に強化
- ・経営改革推進本部会議の定期開催による診療状況や財務情報などの課題の共有、大学本部との連携体制の強化
- ・ベースアップ、短時間勤務やキャリア支援、病院長賞の創設など勤務環境の改善等を通じた恒常的な人材確保の取り組み

### (2) 教育・研究改革

- ・近隣医療機関での地域病院実習の充実と連携強化、教員の教育負担の軽減による働き方改革の推進
- ・臨床研修医の実技研修等の企画、看護師特定行為研修センターによる院内横断的な研修の実施と症例数を確保したプログラムの充実
- ・先端医療技術開発センターの利用促進、産学連携等による共同研究の更なる推進
- ・遺伝子治療における国際レベルの臨床研究の推進と体制強化

### (3) 診療改革

- ・栃木県の地域医療対策協議会や医師派遣大学等協議会に参画、地域の医療提供体制構築の協議に積極的に関与
- ・医師会や近隣医療機関との意見交換等による連携強化、特定機能病院と地域医療機関との機能分担を推進
- ・医師の労働時間短縮に資する特定行為看護師等の人材養成の5か年計画を立案
- ・地域医療機関等を大学拠点病院に認定、医師派遣強化による地域医療体制を確保

### (4) 財務・経営改革

- ・診療科ごとのディスカッションによる保険診療収入増の更なる推進
- ・病院運営の安定化、効率化を図るための適正な病床の再編、戦略的な機器整備や保守契約の最適化による費用の抑制
- ・後発医薬品やバイオシミラーへの切り替え、ベンチマークを活用した効果的な価格交渉による医薬品費、診療材料等の支出の削減
- ・医療経営の知見を有する学外有識者の招聘による助言を受ける体制の構築
- ・「年度事業計画」による予算編成方針に則った収支計画の策定